

保護者さま

児童発達支援 評価アンケート(公表)
子どもデイサービス サニー

全児童 10人 うち 9家庭 計9件
集計 9件
令和 7年 2月 1日記入

(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センターまたは、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、事業所の評価をして頂くものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入をお願いします。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1		1	少し狭い印象だが庭があるのはうれしい。	今後も子どもたちが安全に楽しく活動できるように工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9				適切と感じている。	・職員研修の機会を確保し、専門性の向上に努めます。 ・質の高い職員の人数を増やしていき、子ども達がより安全に安心して成長していけるようにしていきます。
	3 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境【※1】になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備などはバリアフリー化や情報伝達への配慮は適切になされているか	8				1 フラットでバリアフリーになっていると思う。 構造化して下さっている。	全体のスケジュールの他、各児童(必要な児童)には個別のスケジュール(より細分化された。)を提供しています。 また、活動時には各児童に合わせて手順書(動画や画像による)や、外出時には予め画像にてお知らせするなどの準備をし、安心して活動に参加が出来るよう支援しております。
	4 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8				1 いつもきれいに清掃されている。 駐車場から入り口にわたるまで、きれいに清掃されており気持ちがいい。 子どもはサニーさんの空間を気に入っている。	清掃職員を配置し、毎日の清掃・消毒作業を行っています。 活動に合わせ変化が可能なように設置しています。 引きつづき過ごしやすい空間を維持していけるよう工夫して参ります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画【※2】が作成されているか	9				されていると思います。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9				具体的な支援の内容を設定してくれていると思う。	ありがとうございます。 引きつづき保護者さまやご本人さまのニーズをキャッチし、客観的な分析、計画の作成、支援の実施、また、具体的な支援内容の設定をおこなって参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9				計画に沿った支援を行って下さっている。	
	8 活動プログラム【※3】が固定化しないよう工夫されているか	8				1 いつも色々な活動を固定せずに取り組んで下さっている。 また、家族にも分かりやすいようこの活動が何かなど連絡帳にも細かく乗せてくれており分かり易い。 活動内容が多様で、子どもが楽しみながら取り組めるよう工夫してくれていると思う。	リニーでは5領域をハフスよく取り入れ固定しないよう工夫しております。 また、当日の活動の内容や実施方法、目的やねらいなどにつきまちは、SNSの他、日々の連絡帳にも記載しております。 引き続き保護者さまにも伝わりやすいよう内容の工夫をしながら日々児童たちが楽しく活動に参加が出来るよう工夫して参ります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園などとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2				7 幼稚園や保育園は聞かれないが地域の交流をよくしてくれている。	保育所や認定こども園、幼稚園などとの交流は実施しておりません。 地域にて障がいの無い児童と活動する機会を決定的に持つて頂けるよう外出や地域交流の機会を沢山設定しています。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9				してもらっている。	引きつづき行って参ります。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9				ガイドラインの説明も聞いています。	出来る限り分かり易くお伝えできるように引きつづき工夫して参ります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング【※4】等）が行われているか	4			5	ペアレントとレーニングが何かわからない。家族を含め良く支援して下さっていると思う。	保護者会開催時にペアレントとレーニング講師をお招きしてペアレントトレーニングの実施を行いたいと考えています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				とても丁寧にしてもらっている。また、課題についても適宜に共有できている。	引きつづき密にご家族さまと連携が出来るよう使用しやすいツールなどを利用し実施して参ります。
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1			まだ、入ったばかりで良く解らない。送迎時や、LINEなど使用しやすいツールを使って相談事が出来ている。些細な事にも丁寧に返答して下さり助かっている。家でもできる方法など工夫して助言して下さり活動出来ている。いつも丁寧にしてくれている。面談の機会に沢山話を聞いてもらえる時間を設定してくれていてありがたい。	引きつづき安心してご相談をして頂けるよう環境を整えて参ります。面談の機会以外にも保護者さまの使用しやすいツールを使ってお子なりごとなどが発生した場合にはお気軽にご相談ください。一緒に考え共に育児にご参加させて頂ければと考えております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1		6	参加できていない。	昨年度も開催時期に感染症の流行があり断念しておりました。今年度は数回に分けてなど開催に向けて調整して参ります。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されていると共に、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	8			1	対応が早かった。LINEにより迅速に対応して頂けるのでありがたい。まだ、相談などの申し入れをしたことがなく解らない。	引きつづき迅速にご対応させて頂けますよう努めて参ります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				LINEでのやり取りが助かって	使用しやすいツールを使用し、実施しております。また、個人情報に関わる内容などにつきましては、HUGシステムの連絡欄などを使用して頂くなど使い分けて頂けるよう設定しております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10				毎月のお便りや、Instagramなどを拝見している。	引き続き、活動内容以外も保護者さまに分かりやすく公開やお知らせを行い風通しの良い事業所に努めます。
	19	個人情報に十分注意しているか	9			1	充分注意して頂いていると思います。	個人情報の取扱いについては十分注意するとともに、取扱いに際しては、その都度、その目的や内容等について保護者の方に確認し、了解を得たうえで関係機関と連携させていただいております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10				訓練の実施や説明などしてもらっている。	引きつづき、訓練の実施並びにマニュアルのご説明など実施して参ります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			2	1月から入所した為、活動に参加していないのでまだ解らない。定期的に避難訓練をしているところはお説明に合わせインスタグラムなどの投稿を知っている。	引きつづき定期的な実施を行っていきます。年に大きな避難訓練を3回実施の他、消防署の方や警察署の方に来ていただく機会を設定しています。その他、消防へ訓練の実施をしに行くなど大きな訓練以外にも日常より危機管理が出来るよう施設全体で取り組んでおります。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	10				いつもありがとうございます。	いつもサニーの運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
	23	事業所の支援に満足しているか	10				いつも楽しみにしています。利用日でない日に本人の「行きたい！」と急な対応もして頂きありがとうございます。	引き続き児童たちが安心して楽しく過ごせる場所であり続けられますよう尽力させていただきます。

【※1】
「本人に分かりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのか示せるように、机や本棚の配置など、子供本人に分かりやすくすることです。

【※2】
「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援の目標及び達成期間、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供するうえでの留意事項などを記載する計画の事です。

【※3】
「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動の事です。子どもの障がいの特性や課題などに応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

【※4】
「ペアレントトレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方などを学ぶ事により、子供が適切な行動を獲得することを目標とします。

◆その他、ご意見ご要望がありましたら記載してください。

■いつもありがとうございます。たくさんの事を経験させてもらい成長を感じています。
今後ともよろしくお願い致します。

■細やかにやり取りして頂いており、安心しております。
引き続きよろしくお願い致します。